

みんなで防ごう、高齢者虐待

昨年度、市内地域包括支援センターに寄せられた高齢者虐待に関する相談は58件でした。虐待の多くは、高齢者の家族や介護を担っている人によって起きていますが、必ずしも高齢者を痛めつけようと悪意を持っている場合ばかりとは限りません。高齢者のために、よかれと思って行った行為が虐待につながることもあります。

「廊下の段差でつまづかないよう、部屋に鍵をかけておこう」



「ドアが開かない…。散歩にも行けない…。」



「夜間のトイレが近いから、19時からは水分を控えておこう」



「のどが渇いて、体の調子が悪い…。」



虐待が起こる要因

高齢者虐待は、「長年の人間関係」、「認知症への理解不足」、「介護疲れ・介護ストレス」などのさまざまな要因が複雑に影響し合って引き起こされます。そのため、虐待行為を受けている高齢者はもちろん、知識不足や介護疲れから虐待をしてしまう方への支援も必要です。

虐待を防ぐために

介護に一生懸命取り組むあまり、自分でも気づかないうちに心身が疲れていることがあります。高齢者や介護をしている方のちょっとした変化やサインに周りが気づき、声をかけあい、支え合うことが虐待の防止にもつながります。高齢者虐待は身近に起こりうる問題です。だからこそ、誰もが自分自身の問題としてとらえ、地域全体で支え合っていくことが大切です。



こんなことが「高齢者虐待」です

	身体的虐待	叩く、つねる、ベッドに縛りつける など
	心理的虐待	ののしる、嫌がらせ、無視 など
	介護・世話の放棄、放任	必要な世話や介助をしない、劣悪な環境の中での放置 など
	性的虐待	同意のない性的接触やいたずら、衣服を着せない など
	経済的虐待	本人の預貯金を勝手に使う、必要な金銭を渡さない など

「虐待かな？」と感じたら 通報・相談を

早期に発見、対応することで虐待の深刻化を防ぐことができます。少しでも気になることがあれば、地域包括支援センターへご相談ください。（相談者の個人情報厳守されます。）

地域包括支援センター

- 「**あいあい**」（担当地域：粟野地区以外）
あいあいプラザ内 ☎ 22-7272
- 「**なごみ**」（担当地域：粟野）つるが生協
在宅総合センター和内 ☎ 21-7530
- 「**長寿**」（各センターと連携・協働し、支援）
長寿健康課内 ☎ 22-8181

問い合わせ先 長寿健康課 ☎ 22-8181

水道管の凍結・破損にご注意を！



これからの季節、気温が下がった日に水道管が凍結して水が出なくなったり、凍った水で水道管が破損したりすることがあります。水道管が破損して漏水が発生すると、水道料金が高額となるだけでなく、漏水箇所を直すために多額の修理費がかかることがあります。水道管の凍結・破損を防ぐために、各家庭でできる対処法などをお伝えします。

凍結して水が出なくなったら

- ◆日中の気温が上昇し、解けるのを待つ。
 - ◆急ぎで水道水が必要な場合は、凍結している水道管や蛇口にタオルをかぶせ、その上からゆっくりとぬるま湯をかけて解凍する。
 - ◆ぬるま湯を準備できない場合には、ドライヤーなどで温めて解凍する。
- ※水が出ない場合は、蛇口を開けたままにせず、必ず閉めるようにしてください。



▲熱湯を急にかけると、水道管が破裂する場合があります。必ずぬるま湯をかけるようにしてください。

凍結により水道管が破裂した場合

メーターボックス内にある止水栓（ハンドル）を閉め、敦賀市指定給水装置工事業者に修理を依頼してください。（止水栓から宅内側の修理費は所有者の負担）なお、メーターボックスが見当たらない場合は、破損した箇所をタオルなどで覆い、修理の依頼をしてください。アパートや社宅などの場合は、管理人に連絡し、修理の依頼をしてください。

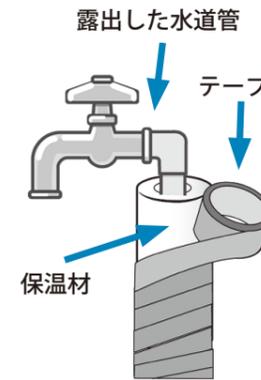


▲敦賀市指定給水装置工事業者

凍結・破損を防ぐには

◆水道管に保温材を巻き付ける

露出した水道管や蛇口があれば、ホームセンターなどで保温材を購入し、巻き付けてください。毛布、タオルなど身近にあるものでも保温材の代わりになります。ただし、気温が著しく低下したときなどは保温材を巻き付けてあっても凍結することがあります。



◆メーターボックス内に発泡スチロールを詰める

メーターボックス内へビニール袋に詰めた発泡スチロールなどを入れると凍結を防ぐことができます。



◆少量の水を流しておく

特に冷え込むことが予想される場合、蛇口を少し開いて、糸を引く程度に水を流しておくことで凍結しにくくなります。



円滑な検針にご協力ください

冬季は、積雪のためメーターボックスの位置が分からなくなったり、凍結でふたが開けなくなったりして、検針ができない場合があります。検針時期には、メーターボックス付近の除雪と併せて、位置が分かるように目印を設置する、メーターボックスの上に物を置かないなど、円滑な検針にご協力をお願いします。

問い合わせ先 上水道課 ☎ 22-8144